

プログラム名 (40字以内)	サウジアラビア キングサウード大学国際交流体験活動 ～サウジの転換期を、現地で感じる。石油×再生可能エネルギーの最前線～		
団体名/所属	総括プロジェクト機構「東京大学ムハンマド・ビン・サルマン未来科学技術センター(MbSC2030)」 総括寄付講座		
活動区分	国際交流体験活動	希望する選考方法	書類審査後に面接
募集人数	3～10人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	サウジアラビアのエネルギーやサステナビリティを学ぶことに興味があり、英語による解説が理解でき、現地学生と交流できる程度の英語力を有する学部学生・大学院学生		
活動期間	2025年9月予定(10日間)	主な活動予定場所	サウジアラビア リヤド
プログラム実施の目的	本プログラムは、東京大学とサウジアラビアのキングサウード大学との間での学術交流および文化交流を目的とし、参加学生が現地の大学生との対話や共同活動を通じて、異文化理解を深め、国際的な視野を広げる機会を提供することを目的としています。 特に、再生可能エネルギーやサステナビリティの分野におけるサウジアラビアの最新の研究・政策・実践に触れることで、グローバルな課題に対する理解を深め、将来の国際協力や研究連携につなげることを目指します。		
具体的な内容(800字程度)	<p>本プログラムは、世界最大の石油資源を誇るサウジアラビアの首都リヤドにある、サウジ国内最古にして最大の国立大学「キングサウード大学(KSU)」を舞台に、エネルギー・サステナビリティをテーマとした学術体験と、現地学生とのリアルな文化交流を融合した国際プログラムです。</p> <p>滞在中は、KSUの工学部を訪問し、現地の研究室や講義を通じて、サウジアラビアのエネルギー政策や再生可能エネルギーへの取り組みについて、英語でのディスカッションやフィールドワークを体験します。また、KSUには日本語専攻の学生が多く在籍しており、日本に強い関心を持つ彼らとの双方向的な文化交流イベントも企画されています。英語と日本語を交えながら、異なる価値観を持つ学生と本音で語り合える貴重な時間になるでしょう。</p> <p>学びだけでは終わりません。空き時間には、リヤド市内を探索するアクティビティも予定しています。近未来的な地下鉄に乗り、きらびやかなモールや、歴史あるスーク(市場)をめぐることで、現代と伝統が交錯するサウジ社会の空気を肌で感じることができます。さらに、週末には希望者は砂漠でラクダに乗る体験や、ユネスコ世界遺産に登録されている歴史的遺跡の見学も可能です。ただの観光とは一味違う、“知的で刺激的な旅”を楽しめます。</p> <p>“サウジアラビア”と聞いて何を思い浮かべますか？ このプログラムでは、ニュースやSNSでは知ることのできない「現地のリアル」を、自分の目と耳で確かめることができます。 エネルギー・中東・異文化交流・国際キャリアに少しでも興味があるあなたにとって、きっと一生モノの経験になるはずです。</p> <p>※活動内容・日程は現地大学の都合により変更になる可能性があります。予めご了承ください。</p>		
【総額】参加するための費用	約320,000円(航空券代金、宿泊費は見積額であり、為替等の影響により実施時点では大きく異なる場合がある)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	宿泊費 約100,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	フライト 約200,000円		
【内訳】参加するための費用(その他)	ビザ申請費用 約20,000円 食費や自由行動時の交通費は実費		
奨励金額(予定)	80,000円		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラムに関する問合せ先: jenny@mbscenter.u-tokyo.ac.jp (陸) ・書類選考通過者のみ面接を実施する ・事前オリエンテーションの出席必須 ・東京大学職員の全行程引率付き ・KSUの全面的な支援と安全に関する助言を得て実施 ・現地では基本的にKSU大学敷地内に滞在 ・学外へのエクスカーション等の際は、KSU職員も引率 ・航空券はプログラム事務局が一括手配 ・宿泊先はホテルまたはキングサウード大学の学生寮を予定 ・現地滞在中は、現地の服装規定、行動規範に従うことが求められる ・A型肝炎の予防接種を推奨 		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	キングサウード大学: https://ksu.edu.sa/en/home 東京大学ムハンマド・ビン・サルマン未来科学技術センター(MbSC2030)総括寄付講座: https://mbscenter.u-tokyo.ac.jp/		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		

※本プログラムは実施時期が未定のため、他のプログラムと併せて申し込む方は、重複に注意してください。